

## 美和発電所大規模改修工事に伴う地域共生促進事業

### 1. 補助事業の目的

美和発電所は三峰川総合開発として美和ダム（国土交通省管理）および高遠ダムと一体で建設された発電所であり、現在大規模改修工事を行っている。

また、美和ダム・高遠ダムは土木学会選奨土木遺産の認定を申請しており、これと連携して、美和発電所大規模改修工事に関する地域の理解・協力を得る観点から、一般開放されている美和ダム敷地内に、産業遺産としても価値がある撤去した水車発電機を展示することにより、水力発電並びに本工事への理解促進を図ることを目的とする。

### 2. 補助事業の概要

#### (1) 事業者名

長野県企業局

#### (2) 事業期間

令和7年5月29日 ～ 令和8年2月27日

#### (3) 対象地域

長野県伊那市

#### (4) 対象地域の状況

本事業の対象地域である伊那市は二つのアルプスに抱かれ、その間を流れる天竜川や三峰川沿いには平地が広がり河岸段丘もみられる。暴れ天竜の異名を持つ天竜川の支流の一つである三峰川は度重なる洪水被害をもたらしていたため、三峰川総合開発によりかんがい用水の安定供給や水力発電による電力安定供給が図られた。

#### (5) 対象発電所

水系・河川名	一級河川 天竜川水系 三峰川
発電所名	美和発電所
事業者	長野県企業局
出力	13,000kW

### 3. これまでの取り組み状況と課題

発電所をはじめとする地域の各種施設が連携し、学び・研修の場等に活用されていくことを目的に天竜川上流地域連携協議会が地元自治体を中心に設置され、令和3年度から令和6年度までに計6回開催された。本協議会において、伊那市による「自転車利用推進計画」と県企業局の発電施設を連携させることで観光と環境学習への活用を検討してきた。

美和ダムについては地域に開かれたダムをコンセプトに様々な分野の事業連携に取り組んでいる一方、美和ダム直下にある美和発電所は一般に開放されていないため発電施設を学べる機会が限定されていたことが課題であった。

### 4. 実施概要

水力発電の仕組みを身近に学べ、再生可能エネルギーに興味関心を持てる施設整備を目的とした地域共生促進事業を2ヵ年で行った。

展示物の設置位置は、天竜川統合管理事務所及び美和ダムと協議の上、ダム堤体に影響の無い場所を選定したが、展示物（検討段階で6m四方を予定）の設置にはスペース的に既設屋外トイレ（現在使用されておらず閉鎖中）の撤去が必要となる。そのため、令和6年度は、展示物設置場所の美和ダム管理支所の敷地整備の一環として、美和ダム設備である屋外トイレを撤去した。

令和7年度は、大規模改修工事で撤去した水車発電機をモニュメント化し、美和ダム敷地内に展示した。ここでは、発電当時を再現すべく立軸で展示する工夫をしている。また、機器の仕組み等を解説する説明看板の製作・据付を行った。



展示物建設完了



展示物建設完了（ドローン）



水車・入口弁モニュメント



機器解説看板

### 5. 得られた効果

既設構造物を撤去し、美和発電所で使用していた水車発電機の姿を再現し、モニュメントとして展示することができた。また、展示機器を解説する看板を製作・設置し、学びの場を提供することができた。

美和ダムは、治水を始め、かんがい用水供給、発電の目的を有しており、地域の主要な基盤施設として大きな役割を果たしている。事業を進めるにあたり、ダム管理者の協力もいただいております。ダム管理支所建物内に設置されているPR施設に、本事業で設置した展示物に加え、互いに連携させることで、水力発電及び本工事への理解を更に高めることができると考える。